

イヤーランドウォーキング 小田原総構 コース 15km

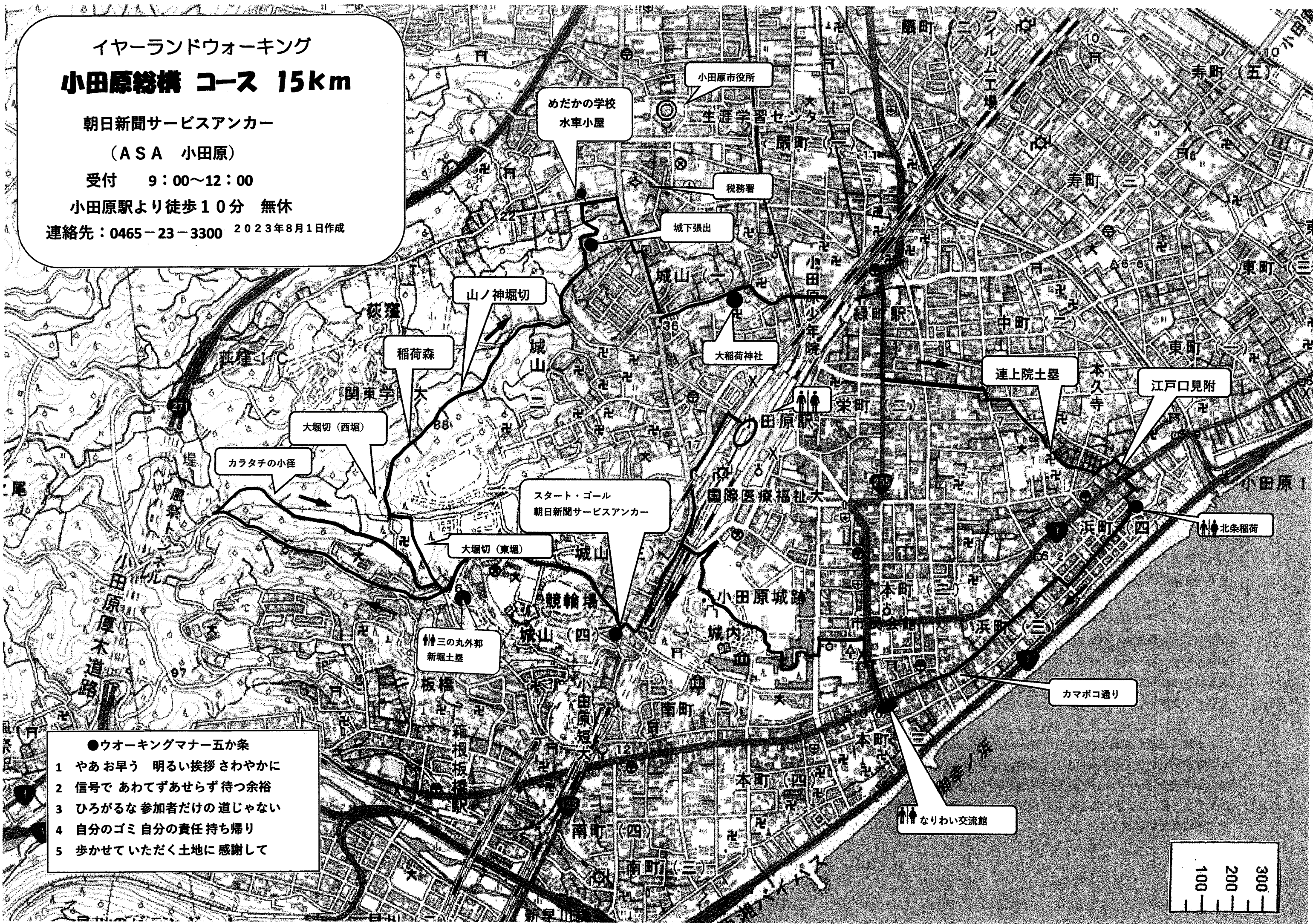
朝日新聞サービスアンカー

(ASA 小田原)

受付 9:00~12:00

小田原駅より徒歩10分 無休

連絡先: 0465-23-3300 2023年8月1日作成



- ウォーキングマナー五か条
- 1 やあお早う 明るい挨拶 さやかに
 - 2 信号で あわてずあせらず待つ余裕
 - 3 ひろがるな 参加者だけの道じゃない
 - 4 自分のゴミ 自分の責任持ち帰り
 - 5 歩かせていただく土地に感謝して

総構コース案内

距離 15 ㎞

- ① 小田原駅西口を左に出て新幹線沿いに直進し、「城山中学校入口」の信号を渡り左折し直進します。左手に小田原城天守閣を見ながら T 字路を右折するとステーションの「朝日新聞サービスアンカー」に到着します。
- ② 「ASA 小田原」を左に出て「小田原競輪場」、「相洋高校」を見ながら登っていくと「城山 4 丁目」のバス停に着きます。左に 100m ほど下ると「三の丸外郭新堀土塁」があります。ここからの眺望は早川方面の市街地、石垣山一夜城跡、相模湾、箱根連山が一望できる絶景のスポットです。
- ③ 元に戻り、県道を道なりに進みます。「水尾口」バス停を過ぎて間もなく自販機の手前に「からたちの花の小径」の案内板が電柱の蔭にあり、そこを鋭角に右折し坂道を進みます。
- ④ 総構の遺構である「水之尾口櫓台」跡、「小峯御鐘の台大堀切」跡、「西堀」跡を左右に見ながら進むと県道に出ます。左側が「東堀」跡の入口で、道なりに左右の堀跡を見ながら進みます。突き当たりの狭い舗装道路を左折し、次の T 字路を右折して道なりに進みます。
- ⑤ ゆるやかな坂道を「稲荷森」跡、「山ノ神堀切西」跡を見ながら下って行くと T 字路にぶつかります。正面の 2 階建ての「城山ヒルズ」の前を左折し、しばらく進み左側の 2 軒目の民家の先を左折し、坂道を下ると「城下張出」跡が右に見えてきます。
- ⑥ さらに下ると T 字路になり正面の「めだかの学校水車小屋」前を右折します。直進すると「小田原税務署西」の信号にでます。右折し小田原駅方面の坂道を進みます。途中の横断歩道を左側に渡り山手橋を潜りすぐの階段を上ります。右に出て坂道を下り「大稲荷神社」の前を左折し、小田急線、JR 線、大雄山線の踏切を過ぎると「緑町駅東」の交差点にでます。
- ⑦ 信号を渡り右折し直進し、2 つ目の信号「竹の花」を左折し、また 2 つ目の信号「新玉」を渡り右折し、すぐの小路を左折します、左手の先に見える小田原市民葬祭の手前を右折し道(暗渠になっており水堀渋取川です)なりに新玉小学校の校舎を右手に見ながら進みますと「蓮上院土塁」跡が約 100m にわたって続き、その先 T 字路を右折すると 60m 位で国道 1 号線に出ます。

- ⑧ 右手にある浜町の歩道橋を渡り、降りた右手に「江戸口見附並びに一里塚跡」の碑があります。右折し道なりに進むと「北条稲荷」が、さらに進み T 字路を右折しその先を左折すると「かまぼこ通り」(旧東海道)に入ります。約 700m 先の国道 1 号線との合流点の左にある「なりあい交流館」に着きます。
- ⑨ 交流館の前の信号を 2 度渡り、国道 1 号線の上り車線側の歩道を進み、2 つ目の信号の手前を左折すると右手に大手門跡(鐘楼)があります。その先の T 字路を左折し横断歩道をお濠側に渡ると馬出門土橋になります。
- ⑩ 馬出門、銅門(あかがねもん)から常盤木門を潜り本丸広場へと進みます。本丸の右手の坂道を下り、北出口を鋭角にでて「青橋」の信号を渡り左折します。
- ⑪ 右手の「八幡山古郭・総構」跡の案内板を見て直進し T 字路を右折するとゴールの「ASA 小田原」に到着します。

小田原城総構とは

小田原北条氏が豊富秀吉との合戦に備え、天正 18 年(1590)までに小田原城とその城下を囲って築いた総距離 9 km にも及ぶ大規模な堀と土塁による要塞の跡です。

北は箱根外輪山から延びる丘陵地帯、東西の低地は酒匂川・早川の両河川から生まれた河岸段丘と低湿地帯、そして南は相模湾といった防御性の高い自然地形を背景に堀と土塁をめぐらした「土」でできた城が「小田原城総構」です。

100 日に及ぶ籠城戦となりましたが北条氏の全面降伏により開城し豊富秀吉の天下統一につながりました。

今回のコースでは、「小峯御鐘ノ台東堀・西堀」や「三の丸外郭新堀土塁」が身近にみる事ができます。